

仕舞にうっとり

芸術の秋をいとどる第10回富士市総合文化祭が11月12日から14日まで市内5会場で開かれました。鷹岡公民館では、最終日の14日に富士寿譯会と笠雪会のみなさんによる



邦楽と謡曲が発表され、うたいに合せた舞やさえた鼓の音が会場を魅了しました。



【静かな舞にうっとり】

15分団に新鋭消防車

市内ではじめてのディーゼルエンジンを積んだ消防自動車が新らしく第15分団に配置され、11月12日、米の宮神社で入魂式が行われました。

この消防車は、ディーゼルエンジンのため水害時や山間地での火災に威力を発揮するほか、地震の際の交通混雑に備えて小型可搬式ポンプも積んでいます。



『明るい未来は母の手で』

『明るい未来は母の手で』をテーマに、第8回富士市婦人祭が11月27、28の両日、吉原市民会館で開かれました。1日目は、各部ごとの実践活動発表が熱心に行われ、2日目は各支部単位で趣向をこらし

た民踊やお勝手楽団などがにぎやかに披露されて国際婦人年にひき続き、ことしからはじまった『婦人の10年』の第1年目にふさわしい大会を終りました。

【熱心に行われた実践活動発表】



くるまの健康診断

あなたの車は健康ですか?。日本自動車連盟富士支部は、交通事故防止に役立てようと市内のマイカードライバーに呼び

かけて11月13日に鷹岡車検場で、希望のあった30台のマイカーを無料点検サービスしました。



【点検は念入りに…】

おとしよりにお寿司の慰問

おいしいお寿司をどうぞ。富士寿司組合青年部の長島勝弘さんら16人が、11月17日にお寿司の材料をどっさり持って富士老人ホームのおとしよりを慰問しました。この

慰問は、こととして4回目毎年のことで心待ちしていた47人のおとしより達は目の前でにぎってくれるおいしい寿司をほおばりながら舌づみを打っていました。

